

2022.8.20

## 令和4年度

### ようこそ！かわさき検定 合格者の集いの報告

支援する会事務局 根岸雅明 記

【日時】2022年8月19日（金）13:00～16:00

【場所】JFE スチール(株)東日本製鉄所 視察見学

【集合場所時間】東京ガスライバル川崎 川崎駅前店前 12:55 集合

【参加者】80名。大型バス2台。

【スケジュール】

12:55 集合

13:00 出発

13:30 現地視察

16:00 解散

【内容】今年度の合格者の集いはJFE スチール(株)東日本製鉄所の視察見学で行われました。バスに乗車するときはコロナ感染対策として事前に準備された健康チェック表の項目を記入して提出し、手の消毒をして乗り込みました。

車内では川崎観光協議会の安永部長様より合格者への祝辞と参加者へのお礼のご挨拶とガイド養成講座のご案内がありました。ご希望の会員の方々にはぜひ挑戦していただければと思います。また川崎の産業観光を支援する会の矢野会長より会の活動のお知らせと会員募集のご案内がありました。皆様方にはぜひこの機会に会員になられて川崎の産業の面白さを知って学び楽しんでいただければと思います。今年合格した小学校5年生の悠人君の紹介もありました。若い人たちが川崎の良さを知ってどんどん川崎が好きになって欲しいですね。

現地ではアメニティーホールでヘルメットと手袋をわたされて、安全確保をして熱延工場内の見学に入りました。真っ赤になって成形された鉄のスラブ（かたまり約25cm）が圧延工程を経て1.2mmの鉄の板になり、コイル状に巻かれてコンベアに乗って製品化されるまでの行程を見学しました。工場内は鉄の熱でとても暑かったです。

熱圧延工場の見学後、扇島敷地内の各工場施設をバスの中から説明を聞きながら見学しました。工場は川崎方から横浜方へ原材料から各工程をへて製品化されるように工場の合理的なレイアウトされている様子や環境への配慮もしているお話をお聞きしました。

扇島の工場群を見学してアメニティーホールではJFE スチール(株)の企業の概要説明と全国にある工場施設などの紹介もありました。全工場ではグループ企業を含んで6万もの人たちが働いているのですね。動画では詳しく鉄ができるまでのプロセスを見て、鉄のできる工程を学びました。

最後に質疑応答もあり熱心の見学者から沢山の質問もありました。多くの方々の関心の深さを知りました。2023年には第二高炉も休止されるとの事。第一高炉、第二高炉と活躍してきた高炉がなくなるというのは一抹の寂しさを感じました。新しい時代への変化なのでそれも仕方がないと考えますが、この地もまた日本の活力の為に新しい産業で盛り上げていってほしいですね。

最後に川崎市産業観光推進協議会の松本会長から見学会を受け入れていただいたJFEスチール(株)東日本製鉄所の皆様のお礼と合格者の皆様への祝辞や参加者の皆様へのお礼と見学会の感想のご挨拶がありました。

参加された皆様はどんな感想を持たれたのでしょうか。仲間たちと川崎の素晴らしい(光)を知って、学び楽しんできたと思います。そして川崎を好きになってよりよい街にしていければいいですね。

ありがとうございました。

【地図】 JFEスチール(株)東日本製鉄所見学先構内図。550haの敷地。工場内は撮影禁止。





【写真】



東京ガス川崎駅前店 12:55 集合



川崎市観光協会安永部長よりご挨拶  
とガイド養成講座のご案内



川崎の産業観光を支援する会の大矢  
会長より会の活動と会員の募集案内



アメニティーホールでの概要説明とビ  
デオ等及び松本会長の義挨拶



アメニティーホールの撮影可能箇所



撮影禁止の隣のホールでは資料館がありミニ高炉や創業者の浅野総一郎のパネルなども展示されていました。ここもじっくりと見る機会があればいいなと思いました。



無事に合格者の集いの見学会が終了しました。お疲れさまでした。